

第35回ゴミパイプライン協議会

会議名	: ゴミパイプライン協議会
開催日時	: 2021年7月24日(土) 10:00~12:00
場所	: 芦屋市環境処理センター会議室
参加者	
利用者の会より	: 山口委員長, 友田副委員長, 春木委員, 三浦委員, 大田委員, 野村委員, 浅田委員
市より	: 森田部長, 尾川主幹, 荒木係長(司会進行), 永宗課員, 林課員
共同企業体より	: 【TMES株式会社】本岡部長, 田中課長
傍聴者	: 2名

司会者	<p>それでは定刻になりましたので、第35回ゴミパイプライン協議会を始めさせていただきます。まず初めに資料の確認をお願いいたします。</p> <p>1つ目が、お手元の資料で、アテンダー、次第が書いてある資料と、資料1というホチキス止めの資料。で、資料2については、ちょっと今用意いたします。続きまして資料3、パイプラインシステム集計結果(令和2年度版)と資料4、パイプライン障害発生時の連絡体制、資料5、パイプライン利用者起因トラブルゼロ化への包括対策、資料6、排出弁異常の対策、資料7、輸送管補修工事についてという資料になりますが、資料2以外でお手元でないという方、挙手をお願いいたします。ないようなので始めさせていただきます。</p> <p>本日、司会と務めさせていただきます、荒木と申します、よろしくお願いいたします。</p> <p>議題に関しまして、パイプライン協議会の委員について、議題2に関しましては、パイプライン運転報告について、議題3がパイプライン停止について、議題4、パイプライン入力システム集計結果(令和2年度)、議題5、パイプライン停止の連絡体制、議題6、マナー違反に対する包括的事前対策、議題7、排出弁異常の対策(衣類・ビニール等住民起因の問題と機械的問題)、議題8、その他で、ばいじん処理物の基準値超過について、輸送管補修工事(令和2年度の実績と令和3年度の計画)についてと、長期包括的運營業務の委託状況報告、で、議題9に関しましては、今後の協議会等のスケジュールとなります。</p> <p>予定としては、1時間半を目安にしておりますので、よろしくお願いいたします。それでは、議題1のパイプライン協議会の委員についてと題しまして、尾川主幹よろしくお願いいたします。</p>
-----	---

(1) パイプライン協議会の委員

市	<p>尾川です、よろしくお願いいたします。</p> <p>まず、本年度初めての協議会となりますので、芦屋市の体制が変わりましたのと、あと、この4月1日から、運転が包括委託という形になりましたので、今まで林がやっていたような運転報告ですね、ま、今回に関しましては、去年度の分があるので林のほうがいいんですけども、次回からは、TMESさんのほうにやってもらうということも含めて、今日T</p>
---	--

	<p>MESさんのほうにも来ていただいております。</p> <p>まず、芦屋市の体制なのですけども、今、司会をしました荒木、ちょっと去年まで私がやっていたポジションに荒木が来ました。それと、去年まで中が工事、パイプラインの穴開き工事をやっていたのですけども、そこに永宗が来ました。で、もともと藪田のいたポジションに私が行きまして、藪田のほうは今回、一応傍聴という形で参加しております。</p> <p>あとは包括委託を委託しております、共同企業体の中のTMESさん、去年と同じですが、今回からこの協議会に参加させていただくような形になります。よろしくお願ひします。そしたら、議題2、パイプライン運転報告についてということで、資料1で林のほうから説明していただきます。</p>
--	--

(2) パイプライン運転報告について

市	<p>おはようございます、芦屋市の林です。</p> <p>議題1に関しまして、パイプライン運転報告について、議題2の運転報告について報告させていただきます。資料については、左上のほうに資料1と書いているものになります。これを毎回報告させてもらっている分になりまして、前回の報告以降の分になりますので、3月13日から7月11日までの120日間の報告になります。</p> <p>まず、最初に、システム異常発報について報告させていただきます。こちらに関しましては、システムのほうで異常が出たものになります。</p> <p>まず、全数といたしましては76件ございました。このうち、レベルA、モニター確認、現場に行かなかったものに関しましては、そのうち47件、大体6割ほどがこれに当たります。続いてレベルBに関しましては28件、全体の大体4割弱くらいになります。最後、レベルC、これで後々運転停止になったものに関しましては1件ございまして、約1%になります。</p> <p>よくあったものに関しましては、以前からちょっと問題になっていまして、今回の議題7ですかね、7にもあります。排出弁等異常に関しまして、レベルAになるのですけれども、これが全数47件ございました。</p> <p>これ後ほどちょっと御説明等もさせていただきますのですけども、これのナンバーで出すと、ナンバー60と、60以降ですね、4月27日にこちらのほうの中央制御システムのソフトのリミットの時間ですね、排出開閉のリミットの時間を調整しまして、それ以降の対応がかなり、それ以降の故障がかなり減っております。</p> <p>全数から言いますと、ナンバー60以前に関しましては47件中42件ありまして、それ以降に関しましては5件しか発生しておりません。逆にこの5件に関しては、その他の異常、その他の要因が考えられますので、それについてはまたデータ重視を、モニタリングを行って、そのほかの原因追求、また維持管理上で改善できるものは今後検討していきたいと思っております。</p> <p>だから、ほかにはセンターのドラムのブリッジ、これは5件発生しておりました。これに関しては、こういった梅雨の時期によく湿ったごみ等がレベル計に貼りつきまして発生したものになりますので、機器等の不具合等ではないのが考えられます。梅雨の時期、ごみが湿ったものがよく入ると、こういったものが発生します。対応といたしましても、レベル計のほうの清掃をした上で、復旧をしております。</p> <p>同様に排出弁、遮断弁等の弁にごみが付着をして、その弁の開閉に異常発生した</p>
---	--

	<p>ものが約9件ございました。9件中1件はベルトの交換もしているのですが、残りのものに関しては全て全体の清掃のみで解消しております。</p> <p>続いて、ナンバー37、65、これに関してはブロウの圧力異常で異常が出ております。37に関しましては、一度、運転をして圧力異常が発生しましたが、続いて、再度運転すると通常の圧力になっておりましたので、何か輸送管内で一時的な閉塞があったか、ちょっと重たいものが入ってきたかによる要因だと思います。それ以降は出ておりません。</p> <p>続いて、65ですね、65に関しては、大量の水がこちらのほうに入ってきて、後にこちらでいうGライン、新浜町のほうで運転停止をしました。それについては議題2のほうで詳細を報告させていただきます。</p> <p>過去のものと比較しますと、5ページに書いていますが、平成30年度は49件、令和元年度が56件、本年度が76件と件数的には増えております。</p> <p>続きまして、利用者からの連絡対応について説明させていただきます。ページでいうと6ページになります。こちらのほうも同様に3月13日から7月11日、120日間の結果になります。件数としましては42件ございました。</p> <p>これにちょっと多かったものに関しましては、例年からあります、鍵の開で放置が7件ございました。その他の鍵のコインマスター等の交換、部品の不良ですね、その交換に対応したのが約9件ありました。続いて、バケット下ごみ詰まりに関しましては11件ございました。</p> <p>これについては戸建て地域に設置されている投入口で発生するものなのですが、一時的に投入口下にためます貯留槽のところ、筒状のところでちょっとごみが引っかかりたり、ショックアブソーバーとかにごみが引っかかりやすることが要因の1つと考えられます。また、レベルセンサーの感度も原因と考えられますので、それもちょっと何か対応できないかは、今、維持管理のTMESさんと打合せをしているところであります。また、連絡が来まして、鍵穴等に給油をして対応したのが9件ございました。</p> <p>件数といたしましては、過去と比較しますと、8ページには記載しているのですが、平成30年度が18件、令和元年度が36件、今年度が42件となりました。また、4月以降に関しましては今、全投入口に貼り紙等はしていますが、今までは環境処理センターにお電話していただいた分が直接維持管理、共同企業体のTMESさんの事務所のほうにかかるようになっております。</p> <p>最後に、9ページですね、巡回及び定期点検で発見された不具合等になります。ほとんどが部品の交換等になります。これ、ナンバーでいくと、ナンバー7番と8番、それにちょっと輸送管内で残留ごみがありまして、それぞれカーペットと紙資源がありまして、これに関しては利用者の会の方にメールでこういったものが出ましたという掲示を、チラシを送付させてもらったのと、投入口横にも啓発として置かせていただいております。現在もう期間が終わって撤去しております。議題のパイプライン運転報告については以上になります。</p>
司会	ありがとうございます。今のところで質問等がございますか。
傍聴者	はい。私は浜風町におります。それで今、この中で注目しているのは、1011、番号ですね、それから1014まで。それで今、御説明いただきましたよね。4月29日なので、こ

	<p>れ、モニターがおかしいというようなことで幾つも出ていましたが、それ以降、4月30日以降まで出ていないのですね。ということは、なぜなのか、これで安心していいのか、それどういうふうに直したのか、どこを直したのかちょっと教えていただきたい。</p>
共同企業体	<p>お世話になります、TMESの本岡と申します。このたび、環境処理センターの包括的な長期委託業務をJVとして受託いたしました一員で、パイプライン施設のほうを担当させていただきますことになりました、どうぞよろしくお願いいたします。隣は同じく田中でございます。</p> <p>すみません、今の御質問ですが、トラブルが発生しまして、モニターで確認、あるいは実機の確認を併せて行っておったのですが、実際現地へ行ってみると、スムーズに弁が開いたり閉じたりということがありました。で、これちょっとしばらくの間様子を見ていたのですが、機器のほうに異常がないとなると、ちょっと制御上のほうで問題を抱えたのではないかと、切り口を変えた見方をいたしまして、この1か月、異常のログを詳細検討してみたのですが、やっぱり制御側での開きなさいと指示をして、開きました。例えば、返ってくる時間、一定時間様子を見て、それ以上時間が超えてしまうと異常という判断をしておりました。実際の弁は少し時間を超えてきっちり開いたり閉まったりしていますが、そういったことでちょっとソフトウェアのほうの、このタイマーの時間を、芦屋市様と御協議をして、1秒だけ長くさせていただいて。</p>
傍聴者	1秒ですか。
共同企業体	<p>はい。制御のほうなので、1秒以内の何秒とかいう、物すごく微妙なところにはあったのであろうと思いますが、あまり10秒とか、極端に長くするのはあんまりあれなので、とにかく1秒、ちょっと長くいたしました。結果的には、今、浜風町のこの何度か起こっていたところはもう今、その後出ておりません。ということで、この面では、方向がちょっと、これは正解だったかどうかというのはあれですけども、効果があったのかなと、今のところ判断しております。その後、ほかの場所でも少し出ているところがあり同じような事例があります。</p>
傍聴者	ああ、そう。
共同企業体	<p>はい。ほかの地区ですね。そちらのほうも同じように機械的なものも併せて、さっきの弁の汚れの抵抗とかいろんな要素があるのですが、少しちょっと様子を見させていただいて、また芦屋市さまと協議の上、対応のほう進めてまいろうかと考えています。</p>
傍聴者	<p>この私、ちょっと疑問になったのはね、作業時間が5分だって書いてあるのですね。その5分というようなのは、どこから出してきたものになります。</p>
市	<p>これに関しましては、本当に中央にいる、常時いるのですが、お一人方、それは全体の画面を見て、ほかのとこと、これを解除したことによってほかに影響がないとか、そういったのも確認した上で、故障解除というボタンを押して復旧をしている時間になります。大体の目安の時間にはなります。</p>
傍聴者	<p>そうすると、直した、今までたくさんこういうのがいっぱいあったのですよ。それで、私も何でこんなことが起こるのかな、いやいや、リミッターがおかしいよというような話も聞きました。でも、そうじゃないってことですね。直したのが、タイムラグ、応答が、レポートが遅いからと</p>

	いうことじゃないのでしょうか。どうなのですか？
市	そうですね、今回リミットの時間を1秒長くしたことによって、解消された部分に関しては、その信号のやり取り等の要因が考えられると思います。
傍聴者	はい。
利用者の会	<p>どうも御苦労さまです。まあね、住民起因のものもいっぱいあって、日々御苦労されているのだと思いますけど、ぜひ一体となってなくていていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。</p> <p>ほんで、今出ている排出弁ですけどね、従来からもうずっと排出弁が多いからということでも話題に出ていましたしね、それと排出弁というのは、小容量タイプのほうですね、排出弁はね、スクリュタイプのは、排出機弁ですね。ほんで、従来から見とつても、排出弁のほうは閉も開も両方あったんやけど、今回見たら開が非常に多くなっているな、というのが感じたことです。</p> <p>ほんで、今回そういうことで開の時間ですか、それを1秒長くしたということですね。で、普通に考えたら、これまでそれでいてたんが、何で1秒長くなると、当然それはちょっと動きがとうなったか、というようなことも考えられるし、落ちるまでの間の抵抗力が大きくなったのかとか、いろいろ考えられますわね。</p> <p>だからその辺ね、ぜひよろしくお願ひしたいと思うので、もうその弁がどうしようもなくなってしまふまでなつたらね、また修理費用に大きな金もかかるしね、早いことその辺をやつてほしいなという気もしますし、これ、排出弁分解するにしたら、またかなりの労力要するのかなという気もしますね、簡単にやっていただきたい気がしています。</p> <p>いろいろ言いたいこともあるけど、それと鍵ね、鍵も、これもずっと排出弁もそうやけど、鍵もずっと話題になっていたのね、やっぱりこの鍵もね、今ちょっと貼ってもらつたのかな、あの鍵穴さんのところへ分かりやすいように。いや、歩いてたときにそれ見つけて、ああ、ええなという気がして、それ、ぜひ貼って住民にアピールしていていただきたいと思いますわ。あんまり一人で話しても悪いので。ぜひ、その排出弁、よろしくお願いします。</p>
市	排出弁に関しましては、先ほど言った、今回システム改良を行った上で、後に5件も出ております。それに関しては、その次の、それに対して、また原因追求をしたら、また違う要因が出てくると思いますので、それは引き続きやっいていこうと思いますし、残りの42件も解消はしましたけど、今後また出るかは分からないので、それはちょっと継続してやるのが大切だと思いますので。
利用者の会	そうですね。
市	やります。で、次、鍵の件に関しまして。
利用者の会	何か民間でも工場の従業員でも、プロセスを、生産ラインの従業員でも、設備については構造機能原理といて、いろんなことをしっかり勉強して、できるだけ早期発見、早期対応ということでやっていますんでね、ぜひよろしくお願ひしたいと。
市	鍵の開異常とかに関しましては、一応TMESさんのほうにちよつといただいた資料なのですが、いつ貼つたかは、彼らは今まで発生件数の調整をして、依然貼つたけど出てい

	<p>るものというのを、ここまた出てくると思いますので、ある程度ちょっと期間を見て、状況把握だけして、貼っていくと。これ追加で入ったものとかもいろいろありますので、これら経過観察をちょっと今後していかなければと思います。貼ったからとして絶対解消するものかというにはちょっと分からないので、そのほかに要因があるかもしれませんので、それは今後見ていかなければならない分野だなと思っております。</p>
利用者の会	それは利用者の会にも連絡。
市	貼ったことは連絡しております。
利用者の会	ああ、貼った。
市	これに関しては、前任者の中のほうでいろいろTMESさんと調整をしていただきまして、作成のほうになりますので。
利用者の会	潮見町の大田です。御苦労さまです。住民からの連絡のところ、先ほど春木さんのほうからも連絡あったことですが、41、42、潮見町で鍵が開状態で放置されたということですが、これ林さん、いつ頃、鍵のあれは、シールは貼られたのかな。
市	7月の。
利用者の会	7月8日に貼られたの？
市	6月8日に、令和3年の6月8日に。
利用者の会	8日に貼られたん？
市	貼ったけど、発生しているということ。
利用者の会	ということは、5日は貼ってない状態。
市	ずっと貼り続けています。
利用者の会	8日でまた発生したから。
市	そうですね。
利用者の会	貼ったと。
市	いや、もともと貼っていたところですよ。
利用者の会	もともと貼っていたけれども、貼り直したということ？
市	いえ、貼っていたけど、発生をしているということです。
利用者の会	貼っていたけども、開状態。
市	で、置いていた。
利用者の会	いような。
市	そういう状態にあったということです。
利用者の会	ということは何か根本的な原因、解消にはつながっていないということになるのか。
市	そうですね。先ほども御説明させてもらったのですが、これを置いた、啓発をした上、それで100%解消するってものではないと思いますので、ある程度ちょっと期間を見て、状況把握だけして、貼っていくと
利用者の会	結構、ほかのところ見ても結構、鍵の開放置というのは多々、潮見だけじゃなしに発生していますけど、これやっぱり鍵が、突起部分が減ってしまっ、削れてしまうということが多いかな。
市	そうですね、この貼らせてもらったチラシというのは、何を言いたいかというたら、ただ、言うたら、鍵を12時から3時のほうに回して、また12時に戻してくださいということをちょっと言い

	たかったのですけども、やっぱそれでも抜いてしまう方がいらっしゃる。
利用者の会	抜けてしまうのですか。
市	突起がなければ抜けてしまいます。突起があればもうロックというか、引っかかってしまっていないのですけども、これを6月に貼らせてもらって、ちょっとこれだけ件数が出るというのはちょっと、もうちょっと考えようか、様子見るのかというのはまた決めていかなければと思っています。今回、1つ目のアクションとしては、こういった形でやったのはいいと思いますので、今後ちょっとどういうふうにつなげていくかというのは、また検討する必要があるかなと思っています。
利用者の会	シール貼っていただいても、そういうふうが続くということは、そこまで見とらんと。
利用者の会	見とらんで。
市	そうですね、ここが一番見てくれるとこやと僕ら思っているのですけども、うん、ちょっと難しいところですね。
利用者の会	今後、その辺のところ対応をどうするのかと。
市	そうですね。
利用者の会	今度また利用者の会から、パンフレット等を全戸に配って、住民への啓蒙活動というのかな、これも必要になってくるのかなと、自治会もそうですけどね。こういうのも連続して続くようだったらやっぱり、何らかの対応をしていかないといけないというふうに思います。
市	そうですね、それも必要だと思いますし、ちょっと6月にやったばかりというものもあるので、ちょっとどうするのか、すぐもう2つ目アクションに移るのか、様子を見るかというのは、またどうなるか検討していく必要があるのかなとは思っております。 こういう形で前の表にも書いてありますとおり、ある程度ちょっと期間を見て、状況把握だけして、貼っていくといいのかなとは思っております。
利用者の会	分かりました。あれ鍵は幾らやったかな？
市	こちらで購入したら700円です。
利用者の会	700円ね。
市	はい。
利用者の会	せやから、その住民に変えてもらわないかんよね。
市	そうですね、全員そうなのか、お一人でそうなのかというのがちょっと。
利用者の会	減っとしても、あの絵のとおり戻したらいけるけどね。
市	そうです、減っていても戻したら別に。
利用者の会	やけど、それ見てない人なんかやっぱり減っていて、減って、すぼっと抜いてもうたら。
市	あと、もうここ以外にちょっとどこに貼るかというもありますし。
利用者の会	せやから、そのね、自治会にやるのだったら、自治会に話して。
市	そうですね。
利用者の会	鍵を買ってくれとって。
市	それも含めて、その地域ごとに言うのか、全体に言うのかまでは、はい、すみません、どうぞ。
利用者の会	潮見町の野村です。ちょっと前に戻りたいのですけども、プログラムで1秒変えたと、こう

	<p>ということなのですが、これ、シーケンスか何かいじられたと思うのですが、現場でできるのか、プログラマーが来ないとできんのか、どういう状態なのか。</p>
共同企業体	<p>TMESの岡本です。今の御質問の回答は後者になります。プログラマーに来ていただいて、我々のほうから詳細なちょっと現象を協議しながらやっています。</p>
利用者の会	<p>これは、ただ単にPMPのシーケンスで書いているプログラムなのですか。プログラムのロードのマップみたいなやつはそちらにあって、そのうちのどこをいじるといふこまでは、そちらの指示されてやっているのか、それとも、ただ口で言うて、こうしてくれ言うのをプログラマーが来ないとできないのか、どういう状態なのか。</p>
共同企業体	<p>プログラムのほうは。</p>
利用者の会	<p>誰かお分かりになる方がいるのですか、今この場で。</p>
共同企業体	<p>ええ、システム、我々自身が、ちょっとすみません、1つずつ見て、何ていいますか、全ての理解がちょっと。</p>
利用者の会	<p>いや、マップがありますね、プログラムの。</p>
共同企業体	<p>はい。</p>
利用者の会	<p>で、マップが見てお分かりになる方がいるかどうかのことを聞いているのです。</p>
共同企業体	<p>はい。システムと一緒に開発した会社の担当に来ていただいて、我々と一緒にやっていきます。</p>
利用者の会	<p>現場では、全くお分かりになる方がいなということですね。</p>
共同企業体	<p>そうですね、現場の要員としては、すみません。</p>
利用者の会	<p>はい、分かりました。それで、というのはね、我々何回もこの話、もう1回引き込んで、それやったら1回か2回ね、もしトラブルったときは、1回か2回か、黙ってストロークすると。それで定位置に戻ったらというようなこともね、ここで何回も協議をしていたのですが、なかなか進まなかったりしたの、そこが原因と分かったので、今後どうしたらいいかというもね、思います。そのマップを読めんと話にならんでね、ええ。</p> <p>それから、その次に、ちょっと私、気にしていますのは、この資料1の16番のVベルトの破損、それから52のVベルトの燃損とあるのですよね。この、ちょっとこれ、燃損というたら、どういう状態だったのか、それともVベルトの破損というふうになっていますけど、これは定期点検されているのですか。それで、何か異常があって、そのときに定期交換というのはいなくても、切れていたら交換って、こういう感じなのですか、その辺のとこちょっと教えてください。</p>
共同企業体	<p>16番につきましては、ちょっと、今私も詳細、実際切れていたのかどうか分かりませんが、一般的にはちょっと切れてから交換というのはあまりないパターンだとは思いますが、ささくれているとか、伸びが著しいとか、亀裂がすごく認められるとか、そういったパターンだとは思いますが。それから、もう一つの50。</p>
利用者の会	<p>いや、だからね、これなんかもうそんな定期点検で異常が発生して交換しても、ここへトラブルとして載せるという、こういう形になるわけですか、そしたら。</p>
共同企業体	<p>この16番につきましては、トラブルが発生して、現場を確認させていただいてベルトの恐</p>

	らく滑り。
利用者の会	うん、滑りか、破損か。
共同企業体	すみません、今、ちょっと詳細、当時の日報ですけども、ちょっと断裂と書いていますので。
利用者の会	断裂、はい。
共同企業体	これは、この16番は切れた事例でございます。
利用者の会	切れた、はい。
共同企業体	すみません、ちょっと頭に入れておりませんでした。
利用者の会	これははっきりね、断裂であればね、やはり定期点検でやっぱりそこへ至るまでにね、交換は当然。
共同企業体	承知しています。
利用者の会	Vベルトは、そういうものですから、それはちょっと、僕は、これは小さい事故ですけども、定期点検の怠慢と考えます。それから、今度、52番のですね、このVベルトの燃損という、これが非常に僕、どういう状態なのか、これ火事とか、火災に至ることも考えられるので、どういう状態なんか、ちょっと御説明いただきたいんですけど。
共同企業体	少々お待ちください。すみません、ちょっと、これも焼き切れという表現でちょっと日報に書いていますけど、焼けるという、ちょっとあまり考えられないので、断裂状況であるとは思いますが、ちょっと表現があんまり適当でなくて、申し訳ございません。
利用者の会	ということは、これは表現のまあ。
共同企業体	はい、ちょっと。
利用者の会	燃損という表現しないでしょうか？
共同企業体	すみません、変な表現で。
利用者の会	ええ、だから焼き切れというたら、非常に高回転でベルト回しててね、それで滑って、何か焼き切れたという表現はゼロではないですけど、そういう状態がこことここで、そんな高回転で回っているわけじゃないですから、起きないと思うので、そうしたらこれは、ただ単に、Vベルトが切れたと、こういうことですかね。
共同企業体	はい、ちょっと表現のほうを。
利用者の会	だから、それであれば16番と同じ現象やと、破損と、こういうことですね。
共同企業体	はい。
利用者の会	そしたら、これは文章を変えといてください。
共同企業体	はい、承知しました。
利用者の会	はい、以上です。
利用者の会	南浜町の浅井ですけども、タイマーを1秒長くして排出弁が異常、要するにエラーがなくなったということについて、こういう機械についてはね、多少微妙に傾いて抵抗がついたりとか、リミットの位置が多少ずれたりとか、そのスピードがいろんな絡みでちょっと変わるというので、1秒ぐらい、ずれるのは当たり前だと思うんでね、今回それはそれで解決しているのでいいんですけども、これがさらに長くしないといけないようであれば、本体をちゃんと平行に動いているとか、損傷がないとか、そういったところを見ていただいとるほうがいい

	のではないかとっております。
共同企業体	はい、承知しました。
利用者の会	それともう1点、弁体の汚れの件が何件か出ていますね、最近ね。これって、要するに湿ったごみがへばりついているのですかね。
共同企業体	はい、経験的にはやっぱりちょっと汁ものみたいな、ちよつとごみが入ると、どうしても。
利用者の会	それであれば、我々側としてはね、ごみの水切りをよくしっかりやって出すということを少し啓蒙して、こういうのが少なくなればいいかなと思うのですが、そんな感じですかね。
共同企業体	そうです。
利用者の会	一応そういうので、住民側の水切りをよくしましょうということやったほうがいいと思います。
共同企業体	よろしくお願ひいたします。
利用者の会	<p>弁もね、ここの作動、ここの部分がね、だんだん傷んできて、隙間がちょっと、ちょっとこのようにでて、そこで挟みやすいとかね、いろいろ考えられると思いますので、よろしくお願ひします。それと、センターのドラムのブリッジですね、これ何か梅雨時になったら多いと言われましたけど、毎年そんな感じなのですか。</p> <p>それと、ドラムはね、ローカルでも、南芦屋浜なんかドラムあったのですが、特に陽光町が多いよね。毎回、報告あったら陽光町のドラムのみ込み異常、のみ込み異常、ずっと出ているのよね。だからそれもね、何でのみ込み異常が陽光町多いのをね、やっぱりその、できたら物が何で、のみ込み、詰まったんやとかね、恐らく現場まで見に行かなければならないと思うので、それも含めてね、利用者の会に言うことあれば、やってほしいなと思いますね。のみ込み異常は毎回です。センターのほうがちよつと心配で。よろしくお願ひします。</p>
共同企業体	はい、承知しました。
利用者の会	<p>利用者の会の山口と申します。時間が押しているんで、僕の場合はお願ひというか、まず事前にこれの資料を送られて、水曜日の夜来て、ああ、それはよかったなと、それは感謝します。ただし、PDFで来たのでは分析できないのですよ、これらのデータが。だから見るだけで、じゃあね、排出弁だけまとめようと思ったら、何にもできなかったんで、必ずこれはエクセルで1つ送ってください。これは1つね、これもうお願ひなのです。</p> <p>2番目は、これ、この分はいただいてないと思います。ですから、私のところでこの投入口に貼ったか全く把握できてないのですよ。</p>
利用者の会	そやね。
利用者の会	<p>うん。それで、非常にこれ素晴らしいことで、貼ってもまた起きたのかをずっと調査されているということですが、そしたら結局は私たちの問題になってくるので、その情報はきちつとやっぱりいただかないと、対策が根本的に打てないというのが2つ目。これもお願ひです。</p> <p>3番目、これ質問なのですが、水が入ったときですね、だからこれ、65番、費用が5,000円と書いてあるのですが、水が入って5,000円というのはどういうことですか。ちよつと</p>

	<p>ね、この辺の定義というか、金額の示し方というのが考えなきゃいけないかなというのが3番目です。</p>
市	<p>芦屋市の林です。1つ目に関しましては、今後はエクセルデータを送るよういたします。</p> <p>また、今回、運転報告及び利用者からの連絡対応につきましては、昨年度もやらせていただいたのですが、また1年間分を全部くっつけて、またあと上にプルダウンかな、それやって検索できるようにさせていただいて、去年は山口さんに送らせていただいていたとは思いますが、また、こちらのほうで作りまして、送付をいたします。</p> <p>3つ目の根拠につきましては、これちょっと現場で対応したので、また整理をさせてもらってもよろしいでしょうか。最終的には、残りの復旧作業ですか、全体の止まったところまでを書くのか、最初の初期対応の費用だけを書くのか、書いてあるのは初期対応だけの費用になってしまいますので、そこら辺の書き方で、今までもそうだったのですが、止まったとき、議題2、結構時間押していて、議題2、資料2かな、資料2の運転停止報告で毎回どれぐらいかかりましたというのを報告させてもらっていますので、どこで費用を書くのかというのは、また御相談させていただきたい。ここで全部書いてしまうのか、ちょっといつもこれが途中の報告になると、そのときの費用が分からないので、いつも止まって最後終わったときにこの費用とか、あんまり無理やったら途中経過ですというのを書かせてもらっていますので、そこだけ、今後検討させていただきたいなと思っております。</p>
利用者の会	<p>スタート時ということが分かれば、それでいいと思うのです。ただね、最終的に幾らかかったのは別途のレポートで、ずっと、恐らく1か月以上の話ならね、別途のレポートでまとめていただけたらいいと思います。</p>

(3) パイプライン停止について

司会	<p>それでは、ちょっと時間も押しているので次の議題に進めさせていただきます。議題3のパイプライン停止についてという形で、TMESさんからよろしくお願いいたします。</p>
共同企業体	<p>それでは、TMESからパイプラインの運転停止につきまして御報告させていただきます。</p> <p>5月から6月にかけて、パイプラインの停止がございました。約30日間の停止期間でございました。原因としては、地下に埋設した穴が開き、輸送管の穴開きの部分から水が侵入してきましたということになります。部分というか、部所としては3箇所、穴としては4箇所ございました。</p> <p>復旧作業としては、日々のほうは侵入した水の排水作業、これをちょっと毎日毎日、朝、点検口を開いて、水の流入を確認して、毎日毎日、排水を行いました。それから、ある程度水が引いた部分で、穴開き箇所の仮補修作業に着手いたしました。</p> <p>直接的な原因といいますか、つきましては、5月17の週から21の間に比較的多い雨がございましたので、それが地下水になって、輸送管に開いている穴から侵入したものだと思われれます。次の写真が点検口を開けたとき水が入っている状態です。それから下が、そ</p>

れを排水ポンプで排水している状況でございます。

ちょっと経緯を文章で書いているのですが、あとでちょっと地図のほうでまた改めて場所は御説明いたしますけども、5月22日土曜日にパイプライン施設運転中に急に圧力が非常に上がりまして、大量の水とともに処理センターへやってきました。そして、御協議の上で、5月24、月曜日から、新浜町・浜風町・高浜・若葉・潮見・緑町で運転の停止をさせていただきます。同時に車収集への切り替えもさせていただきます。5月26日水曜日、これ後でちょっとまた地図を出します。①と地図上で表記している穴開きの補修を完了。同31日には、高浜町・若葉・緑・潮見の運転復旧になりました。それから、6月3日、6月8日と連続して穴開き箇所②と③の補修を順次完了。翌日9日から浜風町の一部と潮見町のほうの復旧に完了いたしました。6月21日、最後、新浜町の復旧を完了し、全面、また運転再開となりました。

地図が、すみません、前後しまして、ちょっと見にくいものになりましたけど、これが経緯で示しました、復旧のエリアと復旧した日の地図になります。一番早いところが、緑町・若葉町が一番早く復旧できたところ、一番遅くなったのが、新浜町の辺りになります。

次へ参ります。先ほどの番号で示しました、穴開き場所なのですが、①と呼んでいましたところが、ちょうど若葉町のこの、ちょっとあれですけども、宮川の少し、左側の、ここが場所としては1箇所なのですが、穴は2箇所開いてございました。左の下の図になります。800と書いているものの上と下、そこに穴がございました。それから、②と呼んでいまして、浜風町のほうですけども、今、林さん示していただいている、ここに1箇所穴がございました。それから③は、また若葉町ですけども、このバス通りの辺りに1箇所、ここは少し後でまた御説明しますが、数箇所、水が入っているところがございました。

続きまして、これは実際、穴のちょっと拡大写真、配管の中潜りまして写していますので、少し分かりにくいところもあるかと思えますけども、これが①の先ほどの若葉町の辺りの穴がこのような形で、場所は1箇所ですけども、2箇所開いておりました。左から穴の状況、真ん中が止水のセメントを、穴の中へ埋めまして、最後に一番右、水中ボンドで充填して、復旧、補修を完了したと。下ももう1箇所のほうの穴ですね、同じように、こういう形で穴埋めを行いました。

それから、次が②として、すみません。失礼しました、①の2つ目の応急復旧の場所が、この写真になります。ちょっと穴が大きかったので、水中ボンドの面積もちょっと広く見えているところでございます。

それから、次の写真が②番の穴になります。こちらは、一番左側が、相当大きな穴がございまして、芦屋市様と御協議して、これは内貼りを併用させていただいて、水が相当流れ込んでいる状態で、ボンドがなかなか、施工が困難という状況でございましたので、ちょっと内貼りを併用させていただいて、一番右の写真、ちょっと画面が今写っていますが、管内入りまして、この赤茶色の内貼りを施工して、目地部を水中ボンドで補強したのが、右の下の写真になります。こういう形で②は復旧させていただきました。

それから③、若葉町の辺りですけども、一番左の上の写真は水が入った状況、それからここは実は、過去、もう5年以上前になるかと思えますけど、内貼りを施工されていまし

	<p>て、その内貼りがないへりのところといえますか、一番下の左の写真になるのですが、そこに穴が生じて、水が入ってきていたと。それから、内貼り自身が先ほど目地、継ぎ目のところに埋めている水中ボンドも少し、やはり経年で、摩耗で飛んでいってしまっている状況で、そういうところからも水がちょっと染み出していたという状況でございます。ボンドの施工完了は2の下のような感じで、施工、補強、補修を行いました。</p> <p>少し簡単でございましたけど、こういう形で3箇所、穴開き補修を実施させていただきました。</p>
市	今のところで質問等ありますか、あ、どうぞ。
利用者の会	<p>潮見町の大田です。過去の漏水いうのかな、で、ストップしたとき、林さんなんか非常に苦労されたと思うのだけでも、大量のごみが詰まっていたりして、排水とごみの排出と平行してされたと思うのですが、今回のこの写真を見ると、かなりきれいな状態であるということなのですが、その辺のところはどうだったのですか。一応止まったまま、5月17日から21日の大量の雨が原因であるというふうに書かれていますけども、月曜日から金曜日の間に、ごみを捨てられる方がそれほど多くなかったのか、それともその間に止まるまでに回収されていたのか。ごみが回収されていたのかという、その辺のところどうなのでしょうかね。</p>
市	<p>そうですね、今回に関しましては、写真ですね、最初のページの写真どおり、かなりきれいな水、輸送管内にポンプを入れても排水できる水でして、昨年度とか、いろいろ皆さんとお話している中で、やっぱりごみがあると排水作業にもやっぱり影響は出てくることになりましたので、あまりこの今回に関しまして運転を積極的にせず、状況を見ながら運転をしておりましたので、あまりごみを積極的に排出しないで、投入口下にたまっているやつを運転せずに中を見てから運転をしようというのを心がけましたので、今、今回に関してはちょっと水だけの作業、現場に行って、ポンプ据え付けのやつもありますし、手持ちで持っていった、電動機と一緒に持って行って排水する場合もあったので、そういった面ではすごく作業的にも効率がよかったのではないかなと思っております。</p>
利用者の会	投入口の下のほうでためた状態で置いていたってこと？
市	<p>そうですね、運転をかけなければそこにたまるだけです、輸送管内に排出されることはないです。</p>
利用者の会	<p>あえて、その大雨予想がされたとしても、別に規定でいけば、止めますよと、何リッターかな、大雨予想が出たら止めますよということまでしなくても、一応ダクトの投入口の下で止めることが可能であったということなんか。</p>
市	<p>部分的にはできたと思いますし、今回の排出に関してやっぱり、輸送管の勾配とかがありますので、うまく投入口のところ、言うたら、投入口とか点検口の露出しているところでしか排出できないことになりますので、そこでうまく排水の水が流れてきたというのがありますので、今後これが同じようにできるかどうか分からないのですが、やりながらちょっと検討していこうと思っています。</p> <p>先ほどおっしゃられたように、ちょっと今も大雨がきた場合にはちょっと運転を止めようという取り組みもありますので、それはちょっと今後もしていって、できる限りその作業的な、</p>

	<p>費用的なものでよくなる方向で進めたいと思っております。</p>
利用者の会	<p>もうごみがほとんどない状態であっても、復旧に1か月近くかかったと。過去のそのごみがある状態での復旧は、大体あれか、1か月半ぐらいかかったのかな。</p>
市	<p>そうですね、その降雨量とか、穴開きの状態とかでちょっと変わるとは思うのですがけれども、今回に関しては、市街地にバキューム車とか、その復旧の過程においては行かせておりません。現場の人がポンプ持っていき、据え付けのポンプで輸送管から排出した状態になりますので、そういった形でいったほうがいいのかなとは思っております。</p> <p>ほんまに、どうしてもやっぱごみが浮遊してくるときはあると思います。できる限り現場の人も、「くわ」とかでごみをどけて、ポンプに水がちゃんと入るようにはしているのですがけれども、そういったので排出作業、今後進めていきたいなあとは思っております。</p>
利用者の会	<p>ほんなら今回、そういう手がうまくいったということでもいいのかな。</p>
市	<p>そうですね、今回はいけたと思います。今後についても継続してこういったふうにやりましたというのは、皆さんのほうには報告させていただきまして、まあちょっと、やり方等は随時現場の方々と調整をしてやっていくほうがいいかなと思っております。</p>
利用者の会	<p>はい、御苦労さまです。</p>
利用者の会	<p>利用者の会の山口です。暑い中、本当に御苦労さまでした。実は私、幕張がトラブっていますので、ずっと情報を調べまして、幕張はバンザイしたのです。2年たっても補修できない。で、理事長にきている最新号では、補修できませんので、新しく穴を掘って、そこにパイプラインをつくりますということで、こういう写真つきで4月に。もう補修できないのですよ、だから新しく掘ると。</p> <p>あそこ私も1回行きましたけれども、センターの道路のほうにあるのですが、それはもう駄目なので、今度はそのセンターの後ろの空き地を利用して、そこに穴を掘ってパイプラインを通すということで、芦屋市のほうは非常にこういうノウハウがあって、私たちも本当に御苦労さまと思っています。</p> <p>それで、ちょっと確認なのですが、今回は若葉町を補修されたと思うのですが、新浜町の管を交換するところ、あそこも問題があると思っているのです。今回、何かそこで仮補修とか、もう雨が降っても大丈夫なように何か一時的にされたということはあるのですか。そうでないと、また雨が、台風が来たときに、同じようにあそこから漏るということも考えられるので、ちょっとそこを確認したいと思います。</p>
市	<p>今回の復旧作業に関して、新浜町に関しては、補修等、仮補修等はしておりません。本来であれば、議題の最後にもあるのですが、やっぱ輸送管の交換をしたかった、昨年度から全然できなかった分になるのですが、そこをちょっと目標に取りあえず何とか持たせたいというのがあったのですが、それで今はしておりません。</p> <p>今後に関しては、ちょっと入札の状況とか、いろいろ検討しなければ駄目なのですが、たまたまですけど、あそこに関しては、勾配的にも穴がある、下にちょっと下りたところに点検ピット、投入口がありまして、そこで今回もずっと排出作業をしておりましたので、一応そ</p>

	ここに水が流れてきて、そこで排出作業をして、一応復旧したというのは状態になります。
利用者の会	何かというと、もしそういう状況であれば、やはりそこに住んでいる住民の方にそういう説明をしなきゃいけないのですよ。ですから、雨が降ったらまた止まる可能性がある、理由はこうこうで、なかなかうまく交換ができてないと。ですから申し訳ありませんけども、今後とも大雨の場合は可能性があるというのを事前に言っておくと、その地域も安心するのですが、今の状況、私の感覚では、またやったかと、またかというのでね、もう非常にやはりクレームつける人もおられると思いますので、ちょっとその辺のね、情報をきちっと説明して渡しとくというのが大切かなと思って質問したのです。
市	そうですね、多分そのほうが僕らとしても、すごく助かる部分はある。どうさせてもらいましょう、利用者の会を通じてのほうがよろしいでしょうかね。チラシをつくらせていただいて配布というのは。
利用者の会	一遍見させてください。
市	そうですね。一応、去年に工事ストップしたときには、その近くの影響があるというか、近くの住民の方には昨年度の工事はちょっと中止しましたという御連絡は、中のほうからさせてもらっていたので、一応その経過ですね、経過ができてなかった部分がありますので、ちょっと何かお知らせのチラシをちょっとつくっていききたいかなと思います。
利用者の会	まずね、やっぱり委員長と副委員長にやっぱり流してもらってね。
市	そうですね、やっぱりそのほうがいいと思いますので。
利用者の会	そう。
市	すみません。
利用者の会	<p>1点だけちょっと。御苦労さまです。輸送管内、熱中症とか、酸欠やとか、有害とかいろいろなかがある中で、本当に御苦労さんですけど、安全最優先でよろしくお願ひしたいと思ひます。</p> <p>これまでも、この輸送管については一覧表にまとめていたと思うのですがね、水中ボンドでやったとか、ここは内貼りでやりましたよと、そういうまとめていて、ほんで、今後はこういう、ここをやっていきますみたいな、まとめていたと思うの。その辺、非常に大事やと思ひますね、過去の履歴なんかもね。やっぱり今回もこの内貼りにしたところが目地が亀裂していたとか、モルタルいうか、このあれが流れてしもうてなくなっておた。ほんならそれ何年たった状況で、どこの位置でそんな状況になるとかね、やっぱり結果を踏まえて、今後に備えてやっぱり考察いうか、するの也非常に大事なことやと思ひますんでね。ほんで、それしっかりやっとなら、この地区はこんな、ひよつとしたら、こうか、こうかとかね、いろいろ分かるときもあるのね、ぜひよろしくお願ひしたいと思ひ、あれまたまとめるのやね。</p>
市	はい、いつも大体この時期に私どもでまとめているのですが、ちょっといろいろ。
利用者の会	不調があつてね。
市	そう。入札の不調もあつて、どうしようかなという
利用者の会	まだ。
市	で、今のタイミングで出すのか、次の入札が決まってから出したほうが何かいいのかなとちょっと、タイミングはちょっとまた検討して、出すのは出します。

利用者の会	それと、設備保全とか、予防保全とかいろいろあるけどね、これまでの履歴もちゃんとまとめてね。
市	そうですね、やったとこに関しましては表から抜き取らずに、ちょっと色塗りして残します。
利用者の会	でね、何か、何かのときに中入らないかんいうときに、それ見たら、ああ、ここ、こういうことやったのに、ちょっとついでに見とこうとかね、いろんなケース考えられるので、ぜひよろしくお願ひしたいと思いますね。
市	はい。
利用者の会	お願いします。

(4)パイプライン入カシステム集計結果

司会	では、続きまして、議題4のほうに進めさせていただきたいと思います。議題4のパイプライン入カシステム集計結果、令和2年度、資料3になります。こちらの報告をお願いいたします。
市	<p>芦屋市の林です。議題4のパイプライン入カシステムの集計結果としまして、こちらに関しましては、以前、山口さんのほうでつくっていただきました入カシステム、赤ランプどれぐらいついているかという表に関しましてまとめたものを記載させていただいております。</p> <p>表面に関しましては、満杯、赤ランプの回数を示しております。これに関しましてはちょっと例年、ちょっと運転停止していたとも影響しているのかもしれませんが、今回に関しましては投入口でいうと、8019ですね、こちらの投入口が一番満杯の回数が多かったです。月平均でいうと、32.8回、1日大体1.08回、大体、今回に関しましては、全体の数としてはすごく減っていたということが考えられました。一番多くても大体30回、月30回で、1日1回ぐらい、平均的にあるかな、というところになります。</p> <p>一番多かったところに関しましては8019なのですけども、残りのナンバー2とか4の11031とか11011とか、例年ちょっと、多いところは多いですけども、若干、回数的には減ったというのが傾向的に出ています。これに関してまははちょっと、以前あった、その新浜町の令和元年度の03112とか、歴然として多くなったところには対応するというところでですけども、今ちょっとここに対してどうアクションするかというのはまだ考えてはおりません。</p> <p>続いて、2ページ目のトラブル対応につきましては、バケットにごみが詰まったものに関しても大体平均、平均というか、全体的に2回とか3回が多かったなというような印象になります。</p> <p>最後にどういったものが詰まったかという、段ボールとか、令和2年度に関しましては、段ボール、雑誌、衣類、木材、草木になります。物に関しましては、全体的に今までどおり変わっていない部分になります。資料3のパイプライン入カシステムの結果としては以上になります。</p>
司会	何か御意見等はございますか。
傍聴者	簡単ですけどね、浜風町の増田ですが、比較できるというのが、2と、ナンバー2とナンバー4だと思います。それでナンバー2とですね、ナンバー4ともに大きくつながっているのですね。大きくというか、小さいというか。それは何が原因でしょうかね、うれしいなと思ってい

	るのですけどね。ごみの量もずっと減ったということですか。
市	ナンバー4。
傍聴者	ナンバー2とナンバー4。
市	ああ。
傍聴者	これ、同じあれですかね。簡単でいいですよ、簡単で、時間があれですから。
市	そうですね、ナンバー2とか4ですね、減ったり増えたりしています、過去4年間を見ても。ちょっと変動があるのかなと思っております。
傍聴者	トータルの、令和、トータルでいきますと、ちょっと出すのが遅いからあれですけど、がくつと落ちて、ここ3年間は同じくらいのレベルです。年間二千何百トンかな、2,200トンくらいでしたか。その前は2,400、2,500トンくらい言ったと思う。ただ、ちょっとデータが200トンくらいずれているのですけど、ここはほっときましてね。だけど、減ってきているのですよ。皆さんが効率的にやってくれているから減ってきているのかなと思う。それはどうかと。
市	そうですね。
傍聴者	そうなのですかね。
市	運転もそのリクエスト運転というので、赤ランプが6個ついて運転する方法と、朝はもう無条件で運転する方法あるので、その朝は別に赤だから運転しているわけではなくて、そのときまく運転できたら、赤ランプつかずに運転はなるので、根本的な理由というのはちょっと分からないのですけども、大体全体層としても少なくなってきました、以前も令和元年度が一番多かったところに関しましてはかなりその、こちらにもお電話かかってきた部分でどんなふうに対応しようかという中で、やっぱり6個、6個にじゃなくて、もうそこは特別運転しようという対応はしておりますので、そういったいろんな対応の仕方があるのかなとは思っております。
傍聴者	29.3とかそういう数値、30を切ったら、ああ、毎日朝やっているのだなというふうにもいいですか。
市	そうですね。
傍聴者	そうでもないですか。
市	やっぱり人それぞれだと思うのですよ。やっぱりこの時間行って捨てられないという人もいます、やっぱり人の生活のリズムとかもありますので、ちょっと難しいところですね、はい。
傍聴者	はい、すみません、ありがとうございます。
利用者の会	御苦労さんです、すみません、どうしてもちょっと言い足りんことがいっぱいあって、あれですけど。 まとめてもらった投入口ごと、アドレスごとの世帯数、人口、ほんで容量、代替案のときに必要なやつやいうことで細かく調べてもらっていますけどね、あの辺も今後必要なので、十分反映、現状に反映してほしいなと思いますので、それらもよろしくお願ひしたいと思います。 それと、ちょっと分からないのですが、今、緑町の話出たんやけど、例えば2番の、アドレス11031、ここは保育所か何かあったんやなかったかな。

市	そうですね、ここ保育所の前の投入口なのですが、別に保育所だけが使っているわけではなくて、私もたまに、その現場に行ったときは、そこ行ったら通路ですかね、バスか、ダイエーさんに行くときの通路で、皆さん捨てられている方もいらっしゃるの、保育所が主には使っているとは思うのですが。
利用者の会	そやから、この辺もね、藪田さんにまとめてもうてた、例えばこの11031やったら、世帯数と人口何ぼやというのから、おおよその想定も可能性としてあるので、ほんで、それから言うたら、令和元年度の12011の潮見町1というのが、これ潮見小学校。
市	これ、潮見小学校になります。
利用者の会	だよ。もう今これやめているのやね。
市	いえ、使っています。
利用者の会	ああ、使っているの？
市	はい。
利用者の会	だから、その辺が影響するのかなという気がしたんやわ。そやから、これもね、やっぱり今後の代替案の関係にも関わってくるので、例えば、それから見たらね、3番、令和2年度の3番、浜風町9、ここは藪田さんまとめてもらったやつ、あれでちらっと見てみたんやけど、これやったら15世帯や、45人ってなっていた。ほんだら、そんなところが、やっぱりこういう上位に入ってくるというのはどうなんかない気がするしね。 そやから、せっかくこれまとめてもらったやつなので、その辺、今後へちよつと生かしていくのね、利用者の会に。非常にここの地域は少ないのに多いとか、ちょっと考えやとか、何かね言うデータにもなるので、十分これでもまだ生かしてほしいないう気がします。
市	あくまでも赤ランプの回数になりますので、朝、例えばそのこの住民の方が朝捨てている、早朝に捨てる人がいるのやったら、その朝の手順で引っ張るので、空になるので、昼間に赤ランプが少ないのですよね。 ただ、その昼間に捨てるのが多い世帯、例えば高齢の方がいらっしゃる、多くて、そういうところはやっぱり昼間に捨てることもあるので、そうすると、昼間に赤ランプが多くなるという形になるので。
利用者の会	その辺も含めて、一応コストダウン、環境課でも目標にしとるからね、CO2やとか、電気代も下げようやないかと。そしたらこのデータを見てね、今の操業、送風機の運転方法ね、見直すことできへんか。運転回数を減らす、1回でも減って、満杯運転したら、それだけ得やからね、得言うたらおかしいけど。そやから、それも含めて、要考察いうか、検討してほしいなという思いもしますわ。やっぱり私としたら、やっぱり満杯運転やってほしいないう気がするのやけどね。よろしくをお願いします。

(5) パイプライン停止と連絡体制

司会	他になければ、次の議題に移らせていただきたいと思います。次の議題が、パイプライン停止と連絡体制という形で、山口様のほうからお願いいたします。
利用者の会	利用者の会の山口です。資料4というのを見てください。これは何かといいますと、パイ

	<p>プラインが止まったときの連絡をいかにするかということなのです。</p> <p>どういことかという、私もこの間経験したのですが、ごみを両手に持って、エレベーターで下りて、下へ捨てようと思ったら、残念ながら赤ランプだったと。そのときたまたま、何でごみを捨てたかという、会議が始まる寸前に、いいタイミングやと思って捨てに行ったら赤だったのですね。それで、しょうがないから、会議はもうスタートしますので、私の自転車置き場の自転車荷台が2つありますんで、そこに両方ともぼんと置いて、ああ、会議が終わって捨てようと思ったら、やはりカラスがちゃんと中をつついて、もう自転車置場が大変なことになっていたのですね。</p> <p>ということは、結局、赤ランプを知らずに捨てに行ったときに、こういう問題が起こるといことで、いかにその赤ランプの情報を利用者に早く知らせなきゃいかんかというのを思ったのです。</p> <p>そして、今回、5月21日の、あの例の大水で止まったときのメール、林さんから来たメールをずっとチェックしたのですが、問題は、私、林さんから5月21日にメールが来ました。で、友田さんのほうで、次の日の早朝に、恐らく全理事長にそのメールを転送されて、理事長はそれを御存じだと。だけど、理事長から、一般利用者にどうやって伝わるのかというのはちょっと詰めてないのですよね。ですから、それがうまくいっているところもありますし、いってないところもあると、ここ1つ問題です。最終的に利用者が分かるのは、投入口に市のほうでべたんと、今は使えませんと、「パッカー車が来る」とここに置いてくださいというのは貼ったら、もう投入口の、あそこのつかむとこに貼ってありますので、みんなが、ああ、そうかと分かるのですね。ただし、その日に時間的なギャップがあるのですよね。即、次の日には貼られていますかね、貼ってないでしょう。何日間かかっていると思います、全投入口に。</p>
市	対象の投入口のどこに関しましては。
利用者の会	次の日？
市	翌日、前日までにはネットとコーンとチラシはセットで。
利用者の会	ああ、あの止まった日から、止まった日から数えて。
市	そうですね、車収集は、チラシは貼っていると。
利用者の会	すぐ貼る？
市	セットなので、もうネット、コーン、チラシ、この3点セットで各自、維持管理の方が、復旧作業と平行して貼っております。ちょっとネットとコーンとかチラシと、その日の中では時差はあるかもしれないですけども、基本的にはそれ3点セット動かさせていただいております。
利用者の会	ということは、メールが行って、次の日に私たちに分かるとして、その日中には貼ってある。
市	メールを。
利用者の会	投入口に。
市	メールを送った日には貼っている。
利用者の会	日には。

市	はい。
利用者の会	もう現場では貼ってある。
市	はい。
利用者の会	ああ、なるほど。
市	ちょっと漏れがあったら、申し訳ないのですが、基本的にはその3点セットで動いていまずので。
利用者の会	<p>私が考えたのは、もし、1日か2日ずれがあるのであれば、ホームページに、今マップつきで書いてありますよね。あれをそのまま印刷して掲示板に貼れとか、そういう指示ができるので、あそこの文言をちょっと変えてもらって、謝っているところはもう要りませんので、何月何日から、こうこうなるというのは大きな字で書いてもらったらマップをつけて、それを私たちが「印刷してください」と言いますので、そしたら、その印刷して、ぺたっと貼ることもできるかなあと思ったのですね。</p> <p>ただ、その時間よりも市が貼る、投入口に貼るものが早ければ、もうそれでいいかなと思うのですね。ただ、その1日ぐらいの時間差はございますというのは事前に伝えとけばいいかと思うのですが、そこは確認ですね。いかに早く利用者に閉管の状態を伝えるかというのが問題なので、そのための手段として、1つ私たちの提案としては、メールが来た時点で、ホームページの「ここを印刷してください」と、で、貼ってくださいと言えば貼りますので、そこが早いのか、市が貼るのが早いのかと、どっちかなと思ったのですが。</p>
市	今の状態でしたら、市のほうが。
市	<p>基本的には、何かトラブル、雨があたりして、トラブルがあったときというのは、どうする？という会議というか、例えば、林から報告があって、パッカー車はどうしよう。で、これ、今日中に復旧できそうなのか、みたいな話をするのです。</p> <p>で、いや、多分、無理です、この排水作業が追つかないという話になったら、じゃあもうパッカー車をしようかになったときに、パッカー車を使用する判断のときには、そのさっき言った3点セット、コーンとネットと貼り紙というのをやっていっているんで、ほぼそこにタイムラグというのはないはずなのです。</p> <p>だから、もちろん回っていく箇所によっては遅くなる場所ももちろんあるのですが、だから多分そこまで、そのもちろんやっていただくのはすごく</p>
利用者の会	<p>すみません、ちょっとよろしいですか。投入口にいつも貼っていただきますわね。で、その指定の場所へ持って行ってください。あれだけじゃないのです。ちょっと戸建てのところはよく分からないのですが、我々のマンションとかやったら、その管理人室がありますんでね、そこに、そういうやつも1つ持っていただいたら、その場でも貼れるという。そういう考えもあるのですが、その辺は、例えばこの間でもね、掃除の方が、あの中の、ちょっと早めに帰られるので、時間的に間に合わない、知らなかったといって、朝出てきたときに閉まっていると。で、止まっているから、投入口のこのやつをわざわざ外してね、掃除の方がごみ取って貼ったというような経緯があるのですよ。</p> <p>ですから、せつかくネットと貼り紙を実施するのであれば、団地なんかは特にその管理人室のところにそれを1枚でも置いていただいたら、あとはコピー取って必要なところに貼ると</p>

	いうことができると思うのですけどね。
共同企業体	すみません、TMESですけど。
利用者の会	えっ？
共同企業体	ポストの住宅の管理人室のポストで、されたらいいのかな。
市	中層ですね、はい。
共同企業体	中層のね。
市	新浜の。
共同企業体	配布箇所としてはどれぐらい想定しといたらよろしいでしょう。管理人室様のほうへも。
市	3箇所ですよ。
利用者の会	ラ・ヴェールの私のところは2箇所。
共同企業体	2箇所。
利用者の会	で、エントランスは2箇所ありますのでね。
共同企業体	はい。
利用者の会	その2箇所。で、3のほうになると3箇所あるのかな。だから、その辺、その枚数のコピーについてはね、管理人事務所でコピー取ってもらったらいい話、1枚だけでも置いていただいたら、ある程度はこちらでやるというふうに、そういう感覚でしていったほうが、意識としてもきっちりできると思うのですよね。
共同企業体	シーサイド地区全域のというあれではないのですか。
市	恐らくそのラ・ヴェールさんの各管理人室に1枚か2枚かを一緒に投入してほしいということでしたら、それはちょっと、私も管理人さんとは何回かお会いしたこともあるし、場所も知っていますので、あれ、ポストは、あれ、ありましたっけ？
利用者の会	えっ？
市	ポストとかもありましたっけ？管理人室の。
利用者の会	管理人室の、管理組合のポストがありますよ。
市	管理組合のポスト、ああ、分かりました、分かりました。
利用者の会	多分どこもみんなあると思うのですよね。
市	それぞれちょっと、その流れで、ネットとコーン、で、投入口も敷地にありますんで、そのついでというか、あれですけども、一緒にポストに投函という形で対応させてもらってもよろしいでしょうか。
利用者の会	まあまあ、その。
市	で、それでちょっと1回様子見させてもらいまして、まあ今後ちょっとそれでも何か。
利用者の会	時間的なものもあるけど、5時頃になったら多分、管理人、あそこにいらっやらない。
市	そうですね、いつも5時頃になると、いらっやらないので、また次の日かってよくあるのですけども、一応それで。
利用者の会	その辺こちらの受ける体制、きちつとしないとあかんと思うのですけどね。
市	ああ、一応ちょっと、まあ次回からちょっと。
利用者の会	これ、ちょっとできることがあったらね、3者で話して、各理事長おっしゃるように、住民の方に知らされたほうが、皆さん助かるとは思うのです。
市	分かりました。ちょっと、じゃあ、一応次回からそういった対応にさせていただいて、もし

	ほかに何か、もうちょっとこうしてほしいとあってありましたら、ちょっと全部対応できるかは分からないのですけれども、またお話しさせてもらいたいなとは思っております。
利用者の会	<p>じゃあ、ラ・ヴェールは取りあえず今回取っていただくと、あともう一つ、これは今日話し合うことではないと思うのですけど、閉管したときに何回パッカー車で行くかというのは以前から議論をしていますけど、これもそろそろ本格的に検討したらどうかと。</p> <p>千葉幕張はいまだに週2回なのです。何故か言ったら、ほかの地域が週2回だから、おたくだけ幾らパイプラインがあったといえ、それ以上のことはできないということで、今回も調べたのですけど、町内ごとにやっぱり2回なのですよ、ずっと、週ね。その辺は、今度ちょっとワーキンググループでの検討をしていこうと思っております。</p>
市	ありがとうございます。
利用者の会	<p>ちょっとよろしいですか。もう一つだけ、ここのホームページの件なのですが、ちょっと文書が入っていますね、停止地域とか。あそこの中に、今後についてホームページはちょっと字が小さいという感じなのです。もうちょっと市のホームページ見てください。私たちのHPにあれを貼り出すのですよね。で、あまりに字が小さいから、多分、皆さんあまり読まれないと思うので、やっぱり自分で調べるというのか、ついでに市のホームページ見てもらえる可能性もありますので、もうちょっとあれを。</p>
市	大きくします。
利用者の会	字を大きく。
市	図面のやつですよ、芦屋市の、芦屋浜の、言ったら左上に文字が。
利用者の会	そうそう。
市	大きくします。
利用者の会	ちょっとね、レイアウト、ちょっと考えていただいたらいいかと思うのです。
市	はい。

(6) マナー違反に対する包括的事前対策

司会	では、続きまして、議題6のマナー違反に対する包括的事前対策という形で、山口様のほうよろしく願いいたします。
利用者の会	<p>利用者の会の山口です。資料5を見てください。去年の12月に、マナー違反といえますかね、変なごみを入れる方に対する対応ということで、ことが起こってから、どうしようという話じゃなくて、もう最初から決めとこうと、いろんな対策があって、決めて、それをじゃあ、どういうふうに適用するかというのをその都度、適用を非常に早い対応が取ることができると、ここに書いています1から16まで去年の12月に皆様方にお見せして、対応策をじゃあ事前に考えようやないかと。</p> <p>これを一歩進めて、実はまず警察に行きました。警察に今週行きまして、行ったのは、生活安全課というところに行きました。で、飛び込みで行ったので、向こうの人がおまえ誰やと言われまして、名前から、住所から、生年月日、電話番号、携帯までを知らせて。僕は頭にきましたので、あんた誰やと聞きましたら、遠野さんと島田さんという方が対応されました。</p>

	<p>で、たしか中身は、私は非常にいい提案されたなと思っています。そこに書いています14番です。警察には今こういうことが起こっているのという資料をお見せして、写真も出して、何とかありませんかという話をしましたら、警察から提案があったのは、ポスターをつくる時に、警察に通報します、または連絡しますということを書いていいですと、どうぞ、警察を使ってくださいと。ただし、そのポスターは、事前に見せてほしいと。勝手な、ちょっと困るようなことをつくっても駄目でしょうから、見本みたいなのを1部いただければ、それをチェックして、どうぞ、お使いくださいというお願いを、印籠をいただきましたので、ぜひともサンプルをつくって、次からは警察に通報しますというのを入れたいなと今思っております。ただ、ちょっとワーキンググループで詰めようとは思っています。</p> <p>それから、マナー違反を、もし名前が分かって複数回するのであれば、誓約書を取ってくださいと。だから1回起こして、その人の名前が分かたら、ちょっと大変でしょうけど、誓約書を取ると。で、2回目その方がやったら、警察も同行しますということです。だから市の方と一緒に、警察もスケジュール調整が必要だとはおっしゃいましたけど、行って、こういうことをされているので、誓約書も前回出しておられますので、今後気をつけてもらおうと。逮捕することじゃなくて、そういうような注意をできますよという話がありました。</p> <p>それから、最後に、防犯カメラの話になりまして、防犯カメラで、警察が言うには、ダミーのものを置いたらどうかということで、それも1つ考えたらどうでしょう。で、私もダミーのものをいろいろ見たのですが、もうすごいものもあります、安い値段で。モノタロウのとこ見たら、2,500円ぐらいで太陽電池式の、ちゃんと明かりが夜になったらつくやつで、全く外からは分かりませんので、そういうものを1つ投入口に、よく、頻繁に起こる投入口に1つか、2つ置いてみて、やってみるといっても手かなと思います。この辺は今度詰めていく必要があると思うのですね。</p> <p>それで、1つ、今、非常に、時代が訳分からん時代にだんだんなっています。そのときにきちっとしたプランで考えてやるよりは、今のやり方は取りあえずトライしようと、やってみよう。そして、そこから出てくるものを学習して、次に回していくというようなやり方が今のやり方だそうです。</p> <p>もう計画立てたら、いつまでたっても時代は変わってしまう。私も以前、アップルの人と話したのですが、アップルの長期計画は何年ですかって、私たちの会社は3年で回していますと言ったら笑われまして、アップルの長期計画は3か月、1年の計画はドリームと言われました。笑われたのですが、そのように早く時代が動いていますので、やはりトライをどんどんして行って、回して、そこで学んで、また次の手を打つというのがいいかなと。</p> <p>そういう意味では、この警察が、主に3つの点を提案されたので、これはワーキンググループで少し深堀をやっていきたいなと考えております。皆さんの意見がまたありましたら、お願いしたいと思います。どうでしょうか。</p>
市	<p>これ、私と林でよく行くこともあるのですが、まず、なかなかマナー違反者が特定されることというのは少ないというのと、あと、やっぱり何回行っても不在とか、まあまあ逆にこういう制服を着た人間が来ているので出てこないのかも分からないのですが、警察と行くと、スケジュール調整をすると相当厳しいのかなと。それこそ7回、8回行って、一</p>

	<p>度も会えなかったことも何度もあるので。だからワーキンググループでちょっといろいろ話をしながら考えてなければならぬと思うのですが、ちょっと誓約書を取ったり、その、というのは、なかなか難しいのかなという気はしますね。</p> <p>で、確かに、さっき山口さんがおっしゃった、止まったときに、月から土まで毎日収集行くのかというところと関連させて、例えば、こういう住民起因で止まったというところに対しては、ある意味ペナルティーというか、週3回にするとか、そういうような形というのは1つの啓発にはなるのかなと思うのですが、問題は今の場所で週6回収集しているから、この面積でごみが集積できると。それが例えば週2とか週3にすると、もっと面積は広がるという形ですね。ちょっとその辺を、その地域によっては難しいのかなというのがありますし、その辺いろいろ、いろんな事象について、ワーキンググループで個別に考えていかなければならぬのかなと思っております。</p>
利用者の会	<p>ワーキンググループで、その辺の話いっぱいあると思うので、実際はね。ただ、全部が決まった後に実行するのではなく、1回これやってみようとか、そのトライをしていく時代に今はなっているということなので、全部が解決しなくても、例えばポスターに明記するとか、取りあえずやっつけてしまおうとかいう形に持っていったほうがより効果が上がるかなと。</p> <p>で、実際にお家を訪ねると、やっぱりいろいろこれは大変だと思いますので、その辺を、そこまでいなくても、その手前ですとか、そういうことも含めて。</p> <p>もう一つはね、1回でも警察やるとね、効果が非常に大きいと思うのですよ。こういうことをちゃんとやりますからということで、そういうのはどんどん私たちはアピールしていきますので、少しでも負担がかからないように、何とかパイプラインをあと20年、30年もたせることをやっていこうと今思っています。ワーキンググループで、これ議題としてやりましょう。</p>
利用者の会	<p>これも藪田さんがまとめてくれた、投入口ごとのあれね、週に2回やったら何立米とか、こうやってもらったやつ、あれはやっぱり活用してほしいと思いますね。週3回するので、あんなとこ、これ、これも、これだけの量でちゃんと考え、活用いただいたら。</p>

(7) 排出弁異常の対策

司会	<p>はい、時間が押しているので、次の議題に進めさせていただきます。議題7、排出弁異常の対策(衣類・ビニール等住民起因の問題と機械的問題)という形で、山口様、よろしくお願いいたします。</p>
利用者の会	<p>最初に排出弁の話が出たのでダブるかもしれませんが、せっかく市のほうでデータをちゃんと入力されて、ここで発表されて、多少話が出るのですが、それで終わっている場合が多いと私は感じました。そうなので、今回は、これは以前の議事録をずっと見ながら見たのですが、そこに、やっぱり排出弁の問題がずっとあったので、これはやっぱりきちっと対策を打っていく必要があると思って、今回ここに出したわけです。</p> <p>そのときには、機械的な問題と利用者の問題と両方あると。利用者の問題は、ビニールとか衣類を全体にかみ込みんで、それで問題があったということと、機械のほうもやはりかみ込みがあったと。協議会の意見を拾ってみると、もうそのときに出ているのですよ、意見としては。だけど、実行はされてない。どんな意見がそのとき出ているか、議事録開</p>

	<p>いたので、原因を追求する。状況を見にいった人が何で？ということまで見る。どこにかみ込んであるか。弁自体に傷が入ったり、引っかかりやすくなっているのでは。かみ込んで、負荷がかかって止まる。構造上の欠陥か、それとも給脂の問題なのか、一体何やというのを詰める。構造の改善命令を出す、シーケンスを組み直す。リトライのその機構の値段と検討する。市のほうでアクションを起こすという意見はでてくるんですけど、アクションが取られてない。</p> <p>で、今日初めて1秒ずらすとかいう話は出た。ああいう話もきちつとやっぱ決めて前に進まない、毎年同じ話をどんどんして、何ら問題は解決しないと。非常にこれは時間の無駄といえますかね。ですから、ここで提案は、やはり今回は1つ弁で、この排出弁というターゲットに絞って、きちつと対策をワーキンググループで具体的にしていこう。これで、この協議会の場で賛同を得て、実行すると。そういうルールをきちつと回すと。</p> <p>だから、次回の8月18日でしたかね、ワーキンググループありますので、そのときの議題の1つとして、じゃあ今回は排出弁に関して、きちつと対策をみんなで検討して実行しよう。で、9月の協議会で最終的に決めて、それをしていくというのを回そうと思うのです。</p> <p>ですから、今回はたまたま排出弁ですけど、次はね、じゃあ皆さん何がいいですかと。鍵の問題まだ直ってないですよ。一応ルールは決めて、いろいろトライした。いや、鍵をやらうとかね、そういうことをきちつと回していかないと、言うだけ、聞くだけで終わってしまう。それじゃもったいないということで、次回の8月のワーキンググループでは、排出弁に関して、もうちょっときちつとやっていこうという私の提案です、どうでしょうか。</p>
市	<p>そうですね。確かに、前に進むためには、リトライとか、その辺の話ももうちょっと詰めてく必要があると思いますので、そのとおりだと思っております。</p>
利用者の会	<p>ありがとうございます。じゃあ、やっていきましょう。</p>
利用者の会	<p>じゃあ、また1点だけ。これ弁には、排出弁と排出機弁という弁、遮断弁とがありますね。そやから、今回これ排出弁、ここは排出機弁と書いてあるから、ちょっとややこしいけど。今回のこれを見てもね、やっぱり、その遮断弁なんか、弁下にごみかみ込みというのが、ちょこちょこあるのですね、遮断弁。</p> <p>そやから、この辺もせつかく今回、弁をやるのであれば、二度手間せんと、一緒にやってもうたらどうか、という気がするんですけどね、同じ、似たようなあれやと思うのですよ、遮断弁もね。そやから、遮断弁のほうが影響大きいとね、遮断弁のほうが。そやから、今回のこれ見てもね、今ちょっとぱつと見たんやけど、遮断弁が多い。遮断弁、43番でも弁下にごみかみ込みとか、39番でも弁ごみかみ込みとかね。</p> <p>割と遮断弁もちょこちょこ今回も出ている。そやから、この辺もね、せつかく排出弁を取り上げるのであれば、排出機弁、遮断弁、吸気弁、この辺もちょっと、同じような状況やと思うので、お願いしたいなと思いますわ。よろしくお願いします。</p>

(8)ばいじん処理の基準値超過についての報告

司会	<p>続いて、次の議題に進みます。議題8、その他という形で、ばいじん処理の基準値超</p>
----	---

	<p>過についての報告としまして、尾川主幹よろしく申し上げます。</p>
市	<p>皆さん、御存じだとは思いますが、ばいじん処理物の基準値オーバーということで、5月18日に連絡があったのですが、5月6日に搬入したばいじん処理物、その中の鉛またはその化合物が判定基準0.3ミリグラムパーリットルのところが、8倍の2.4ミリグラムパーリットルあったということで、フェニックスへの搬出が停止しました。</p> <p>でそれで原因追求ということで、いろいろ調べまして、そうすると重金属安定剤の添加率、それが低かったということになりましたので、これからは適正添加率測定装置というのを活用しまして、事前に適正の添加率を計測して、その添加率で運転をします。その添加率プラスアルファで運転するというのをします。</p> <p>で、受入れについては、金属探知機等を使って、なるべく鉛の混入を防ぐということをやって改善していくという形で了承していただきまして、6月22日から、約1か月後から搬入再開という形になりました。</p> <p>いろんな御迷惑をおかけしているのですが、実際ごみの受入れは停止せずに、ただその灰、出てくる灰に関して袋に入れて、この場内に積み上げるというふうな形になったのですが、それも今、解消しまして、ある程度安定して運転しております。</p> <p>ちょっとその他のところの最後の長期包括的運營業務の委託状況の報告と併せてやらせてもらっているのですが、今回、この鉛の件があったのですが、7月1日から、一応共同企業体という形でJFEエンジニアリングさん、TMESさんと泉興業さん、この3社の共同企業体で、ここの運営をしてもらっています。</p> <p>鉛の件はありましたけども、おおむね良好に運転はできていると思っております。また、こういうことが二度とないように、我々もモニタリングという形で運転には関わってまいりますのでよろしく申し上げます。</p>
利用者の会	<p>よろしいですか。今回、重金属安定剤の機械を入れていろいろ調べていくと、4%前後必要と。で、以前、芦屋市さんは5%添加しとったと。通常、我々4%必要であれば1%ぐらい、いろんな誤差、機器の稼働もありますので、1%ぐらい上乗せして5%にするというのが一般的な考え方ですね。</p> <p>ですから、3月までは適正に行われとったと。で、4月になって5%を3%に減らしたと、ちょっとお伺いしましたけど、この辺りが技術的な根拠だとか裏づけデータなしでやられたのであれば非常に遺憾であると。それから、そういうのをどういうふうにして許可したのかということにも問題です。</p> <p>ただ、包括という形になりますとね、こういうことに対して、例えば是正勧告を出すとかね、ひどい場合には、契約書とか、要求水準書はどうなっているか分からないのですが、場合によったら5月、6月の2か月分は委託料の1割カットとかね、そういったことまで厳しい対策を取っているところもあります。</p> <p>ですから、それが契約書でできないのであれば、こういったことに対してJFEの社長宛てに是正勧告出すとかね、指導は出すとか、そういった毅然としたことをまずして、それで</p>

	<p>今後問題が起こらないようにしてもらわないと考えています。</p> <p>それから、先ほど金属探知機という話ありましたけどね、水銀の場合とちょっと話違 いましてね、水銀は融点がマイナス39度かな、沸点が357度、入ったら必ず排ガスのほう に飛んでいくのですよ。焼却炉の中、どんどん900度前後ですから。ところが、鉛の融点 は327度なので溶けるんですけど、沸点が1749度。基本的に金属鉛は飛んでいか ないと思います。で、金属鉛飛んでいかにないのに、何でいくのかなというふうに、微妙な蒸気 圧の関係で一部は溶けたところからいくかもしれませんけど、私自身思っているのは、大 半は塩ビだと思ふのですよ。</p> <p>で、塩ビのパイプだとかバケツだとか、それから合板だとか、いろんなものありますよね。そ ういったものに、あれ、180度か200度ぐらいで成型するときに塩ビが分解するので、製造 過程で分解しないような安定剤混ぜるのです。それに鉛が入った化合物を入れるケ ースが昔は多かった、一番安いので。</p> <p>で、それらが今は新しいものは鉛を徐々に廃して、亜鉛系のものになっていっている と。そやから、古いものが出てくると、ほとんど鉛系の安定剤を2、3%混ぜると、たしか聞 いた記憶があるんですけどね。そういったものが出てくるので、鉛というのは本当ね、塩ビ のほうからくるケースがほとんどなのですね。ですから、金属探知機でそれするの もね、啓蒙としてはいいんですけども、要するに鉛というものは、住民の分別が 悪いからくるのではない。普通にごみを出して、普通に必要なものを処理して、 必要なもの出して、そこから鉛が出てくるのですね。ですから、重金属安定剤の比率 というのは、多分調べていったら4%ぐらいずっと変わらないと思ふのですよ。そう すると、今回のことについては、比率、その辺りの管理ですね、これは分別とは無 関係の話。施設の運営に関わる問題ですね、その技術的な管理の問題になってきま すので、そのところはしっかりやってほしい。</p> <p>それから、年間、できれば毎日毎日なのですけども、どれだけの処理物に対して、 何ぼの薬剤入れて、何%でしたという、そのデータをきちんと管理して、それで確 実に5%なら5%、6%なら6%が守られているという、それを必ず報告させて管理 すると、チェックするということが必要になると思ふます。</p>
市	<p>ありがとうございます。ちょっといいですか。JFEに関しては、是正勧告出させて いただいております。それも契約書にのっとって、いろんな手続きを踏んで おります。もちろん、重金属安定剤に関しては、事前に測って、それプラス1%、 もしくは今はプラス2%ぐらいでやっております。</p> <p>で、それプラス、あとは実際に発注した重金属安定剤の減った量、それから、 そのばいじんの量と踏まえて、実際に例えば5%やったら5%、付与されて いるのかどうかというのももちろん検証しておりますので、今のところは ずっと安定して運転できております。</p>
利用者の会	<p>1点だけ。そのJFEエンジニアリングに是正勧告というのは、JFEエンジニア リング本社に対して是正勧告を出したのですか。これね、経営にとつても ね、環境へ、大気汚染防止法違反なんていったら重大な問題なんや。その 辺もね、だからきっちりお願いしたいと思ふます。</p>

市	もちろんJFEの会社自体に出していますので、はい。会社の問題として捉えてもらっていると思っています。
利用者の会	契約している。
市	ああ、そうです。
利用者の会	本人ですよ。
市	はい。
利用者の会	だから代表取締役ですよ。
市	そうです。
利用者の会	ああ、そうやね、それやったら分かりました。
司会	増田さん
傍聴者	俺、声大きいから。トラブルが起こったときに何をするかと言ったら、我々は一番初めに作業手順書をまずチェックします。その作業手順書があるか、ないかですね。もし、ないとしたらもうめくらめっぽうやっているということになるので、私はちょっと。もし、ないとしたらね、すぐつくってください。 で、どこをポイントとするかで、えらくね、4倍も5倍も出てきたらおかしいですよ。そして、ここですぐチェックというか、ストップがかかるような作業手順書でないと駄目ですね。これは会社であつたら絶対これやっていますからね。で、誰が発行したとかな、そういうところまでかちと出るように。ひとつ、それをお願いするとか。
利用者の会	運転操業日報やとかね。で、それをチェックする人もいるわけで。
市	作業手順書はあります。
傍聴者	それ出してくれませんか。
市	ちょっと今、今日はJFEが来ていませんので。
傍聴者	ああ。
市	パイプライン協議会なので、ただ、報告という形で今日はさせてもらっています。
傍聴者	次のときでもいいですから。
市	はい。ただ、前回、ワーキンググループでは、ちょっといろいろJFEのほうも参加させてもらって報告はさせてもらっています。

(9) 輸送管補修工事(令和2年度の実績と令和3年度の計画)

司会者	じゃあ、すみませんが、次の議題に移ります。その他の輸送管補修工事(令和2年度の実績と令和3年度の計画)についてという形で、永宗のほうから報告させていただきます。
市	芦屋市の永宗です。では、輸送管の補修工事について、資料7のほうを御覧ください、お手元の。こちらちょっと下に色分けについて青色、赤色となっているのですが、ちょっとこれ、カラーコピーを意識してしまって、実際のところ、白黒になっているので、これ太線の実線を青色、灰色については赤色をみなして見ていただければと思います。前のスライドのほうに反映されているのですが、お手元の資料はちょっと色がついてないので、ちょっとそこは御注意いただければと思います。 では始めます。まず工事实績について、青色、実線のほうなのですが、まず昨年

	<p>度はラ・ヴェール芦屋前の輸送管の取替えと、あともう一つは、同じくラ・ヴェール芦屋前の輸送管の点検口の設置を行っております。</p> <p>今年度の予定としましては、令和3年度工事予定として、赤色、灰色のほうになるのですが、みどり地域支援センター横の緑道と、浜風小学校北東部分の輸送管の取替えのほうを予定しております。で、また、もう一つ予定箇所としまして、浜風小学校内と、あと小学校東の近くの歩道のところについて輸送管の閉塞工事と、その分岐箇所の輸送管の取替え工事のほうを行う予定です。輸送管の補修工事については以上となります。</p>
司会	山口様、どうぞ。
利用者の会	<p>利用者の会の山口です。先ほど春木さんがおっしゃったと思うのですが、今まで林さんがつくっていた一覧表、いろいろありますよね、あれね。あれも欲しいのです。これぼんと出されても、確かに、うん、分かります。だけど、もうちょっと大きな俯瞰で見るとね、例えば今回、さっき若葉町で補修したじゃないですか、3箇所。あれ載ってないのですよ、これ。</p> <p>だから、もう少し、それから、輸送管という言い方は、スクリーの問題ね。ですから、もうちょっと大きなことで一覧表をまずつくって、で、何月何日、どうして、こうしてとか、あるいはカメラで分かったとか何かいろいろありますよね。それにこれをつけていただくと。そうすると、見るほうは、なるほどと思うのですが、これだけぼんと出して、抜けがないとか、いろんなことをまた考えるわけですよ。</p> <p>ですから、せっかくこれつくられて、これはこれでいいものです。これに、2年間分の今までどおり、プランと実績ときちっと書いたものを協議会には出してほしいというのが私のリクエストです。</p>
市	<p>芦屋市、林です。先ほどから御依頼の一覧表に関しましては、また作成して、まずはワーキンググループで皆さんにお渡ししようかなとは考えております。で、最終的には協議会に出して、資料として、芦屋市のホームページに上げるのかどうかというのはまた、ワーキンググループのときにちょっと決めていただきたいなと思っております。</p> <p>ちょっと、ここで、今回の資料なりに関しましては輸送管の交換という形だけでちょっと皆さんに御説明させてもらったというのがありますので、それだけを御提出させてもらったらちょっと、少し不備があったかなとは思っていますので、今後はちょっと出し方等も含めまして、また考えていきたいなと思っております。</p>
利用者の会	<p>利用者にとって何が大切かという、不安をいかに除くかなんです。不安があると、いろんなことをまたうわさとか立っていつて、えらいことになるので、不安を取り除くためには、こうやってちゃんとね、輸送管を補修していますと、今年はどうします、去年はどうしました。だから安心して下さいというようなメッセージを、やはり利用者にはきちっと流していかないと、いろんなことがまた起こってくる可能性があるのです、そこだけはね、絶えず心の中には、どうやって利用者の不安をなくすかと。で、このパイプラインを20年、30年もたすかということ、ぜひとも心の中に置いて、データを出していただきたいと思います。</p>

市	はい、分かりました。
利用者の会	すみません、1点だけ。これ、浜風小学校内、これ輸送管閉塞ってなっているが、これ、投入口はあるのね。
市	はい、ございます。
利用者の会	あるのやね。
市	はい。
利用者の会	そしたら、ここの角のスクリーフィーダーとかね、電気計装関係やとか、弁関係やとかね、その活用できるものはないのかな。
市	そうですね、今回の工事に関してはちょっと輸送管のモルタル充填になりますので。
利用者の会	使えんようにするというね。
市	そうですね。
利用者の会	実際、その下にあるスクリーフィーダーとかね、そういうのはできんのかな。とにかく1,400万もかかるのであれば、そういうこともちょっと考えてほしいなということ。
市	ここに関しては、先ほど排出弁型ですかね、型なので、まあ部品が。
利用者の会	ここは排出弁型。
市	排出弁型です。
利用者の会	ああ、そう。
市	はい。
利用者の会	ああ、そう、それやったら、それでもね。
市	そうです。
利用者の会	使えるようなやつね、とにかく有効に活用してほしい。今後ともそういうことあり得ると思うんでね。
市	そうですね。
利用者の会	お願いしますわ。
市	浜風小学校以外にも排出弁型で設置ところもございますので、そういった形は今後の大規模改修等に反映できる部分にはなるとは思います。
利用者の会	そうですね、今後とも代替案に移行する途中に出てくると、いろいろ気にしているから、できるだけお願いしますわ。
市	はい。

(10) 今後の協議会のスケジュール

司会	<p>ほかになければ、議題9となりまして、今後の協議会のスケジュールについて、ちょっとやらせていただきたいと思います。一応、今のところ予定、9月18日を予定していますが、特に御都合よろしいでしょうか。9月18日の土曜日。</p> <p>問題なければ、次回は9月18日の土曜日、同じく10時からとさせていただきますので、よろしく願いいたします。それでは、本日の第35回ゴミパイプライン協議会は終了させていただきます。ありがとうございました。</p>
----	---

以上